

2009年06月11日

伊豆七島「利島」ウォーキング



伊豆歩倶楽部17人で利島一泊二日のウォーキングに出かけた。下田・須崎港から遊漁船2隻をチャーターして利島に向かった。

ひさしぶりの船旅に酔ってしまい、船底で冷汗

った。



利島は東京都である。周囲

8km、人口300人の小さな島である。

敷地は丸石をきれいに組んであった。「サクユ

リ」が自生している。



島の小中学校。校庭は芝生でとっても手入れがよかった。先生が窓を開けてくれてお互いに手を振り合った。小学生9人。中学生4人。



島の80%が椿の木でおおわれている。この畑の手入れはみごとである。椿油は伊豆大島だと思っていたが、利島が日本一の生産量だという。



民宿は女性陣と男性陣に分かれて宿泊。一軒では泊まりきれないのである。3時半から宴会が始まる。これから七時間も飲み続ける。ウォーキ

ングの本当の目的はこちらでしょう。



二日目は海拔500メートルの「宮塚山」ハイキングである。とっても天気のよい日で海、周辺の島々がとってもきれいだった。山登りはきつかった。



産業は漁業が中心である。観光客はあまりないようだ。つり客が少し来る程度だという。ちょうど

「さざえ」が収穫されていた。大きなさざえだ。一個千円ほどだという。



あっという間に二日間が終わり岐路に付く。帰りの船は船尾で海風を受けながら酔わずに帰れる。



島がどんどん遠くなっていく。船が切るしぶきで

ときおり海上に「虹」がかかる。みんなで歓声の拍手である。

無事、須崎港に到着。たのしいウォーキングであった。